



2016年10月期 第2四半期決算説明会資料

2016年6月15日

取締役副社長執行役員 営業統括本部長
レンタル事業部長：金本哲男

取締役専務執行役員 経理部長：卯辰伸人



1.2016年10月期 第2四半期連結業績

2.2016年10月期 業績予想

3.今後の展開

1.2016年10月期 第2四半期連結業績

2.2016年10月期 業績予想

3.今後の展開

ハイライト(2015年11月1日～2016年4月30日)



売上高 686億42百万円

営業利益 86億05百万円

経常利益 82億46百万円

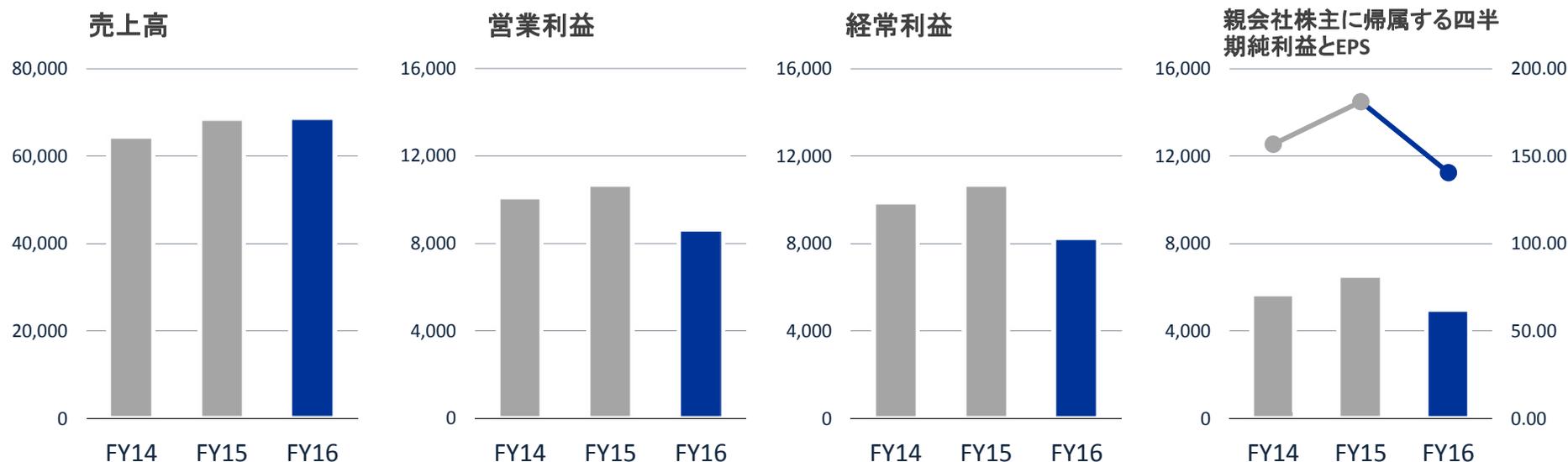
親会社株主に帰属する
四半期純利益 49億67百万円

ハイライト(2015年11月1日～2016年4月30日)



(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	EPS
2016年10月期 第2四半期実績	68,642	8,605	8,246	4,967	¥ 140.57
前年同期比	0.5%	△19.2%	△22.6%	△23.9%	—
2015年10月期 第2四半期実績	68,307	10,652	10,655	6,528	¥ 181.14
前年同期比	6.4%	5.8%	8.1%	15.5%	—

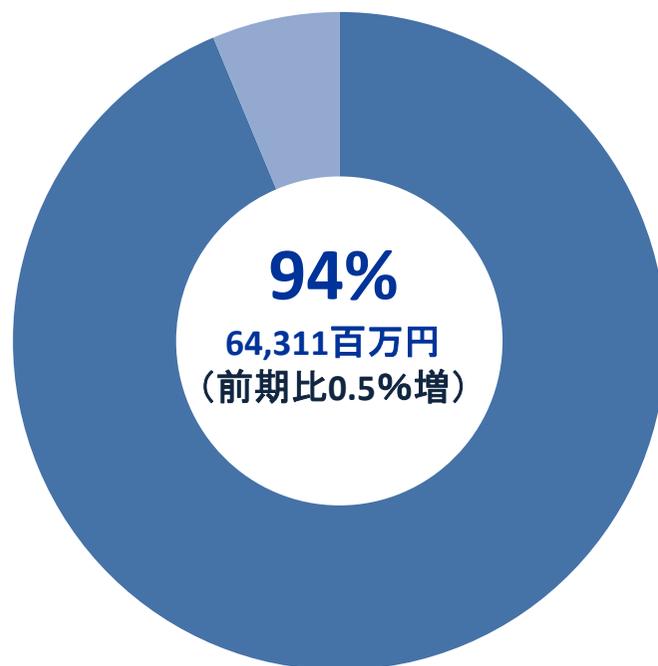


セグメント別実績



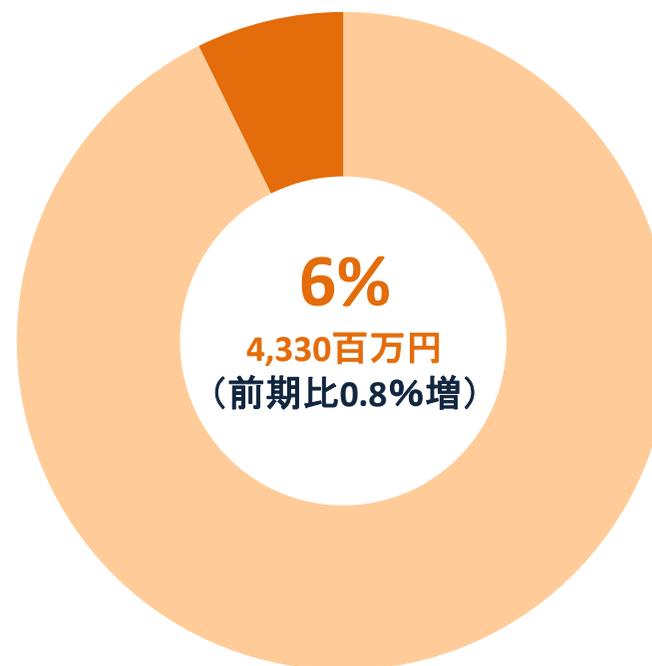
セグメント別の売上比率は建設関連事業が94%、その他の事業が6%

建設関連事業



その他事業

(鉄鋼関連事業・情報通信関連事業など)



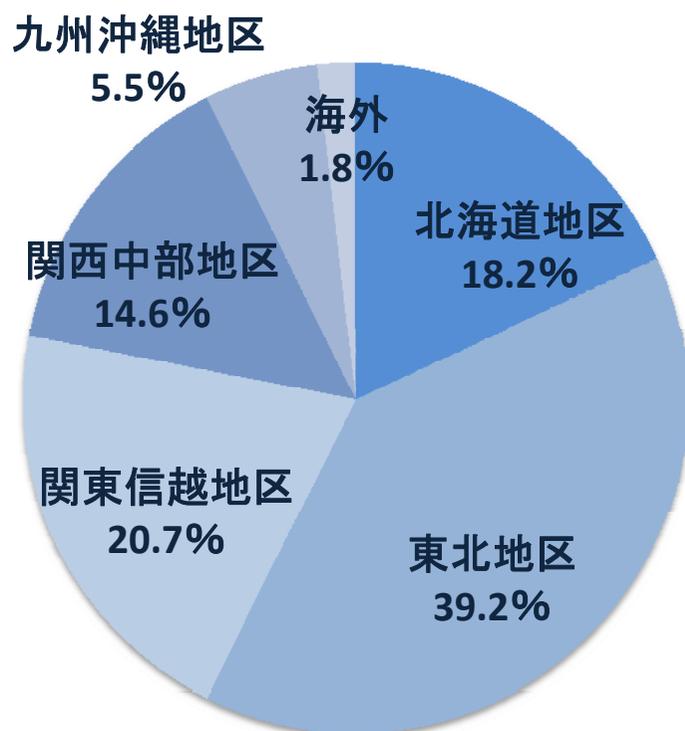
売上高68,642百万円(前期比0.5%増)

建設関連事業：地域別レンタル売上高占有率

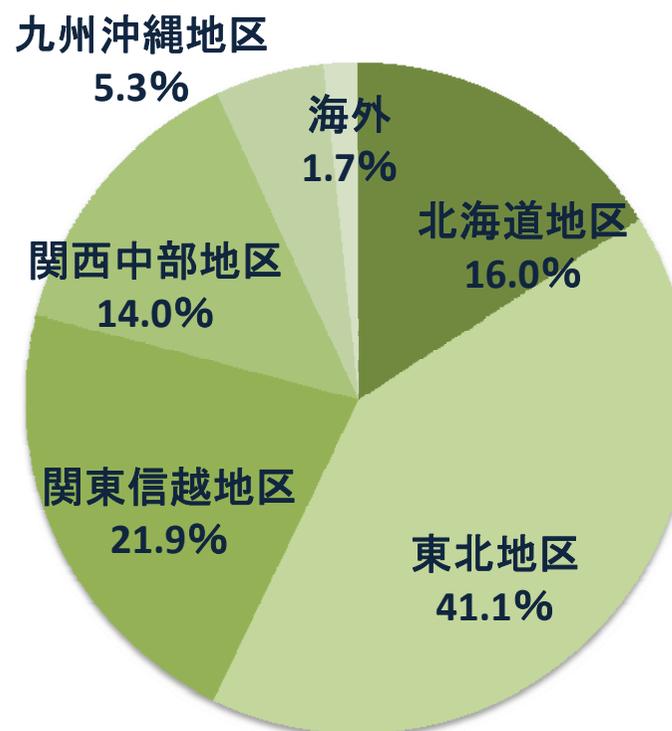


東北地区の占有率は前期比1.9%増加し41.1%に拡大、首都圏への出店の効果も出始め関東信越地区の占有率も前期比1.2%増加し21.9%

FY2015_2Q



FY2016_2Q



貸借対照表(資産の部)



(単位:百万円)

	FY2015_4Q	FY2016_2Q	増減
流動資産	83,195	88,068	4,873
受取手形及び売掛金	37,251	39,794	2,542
その他の流動資産	45,944	48,274	2,330
固定資産	119,724	134,753	15,029
有形固定資産	111,436	125,459	14,023
レンタル用資産	164,914	185,487	20,573
減価償却累計額	△97,573	△109,053	△11,480
レンタル用資産(純額)	67,341	76,434	9,093
その他の有形固定資産	44,094	49,024	4,930
無形固定資産	316	1,096	780
投資その他の資産	7,972	8,197	225
資産 合計	202,919	222,821	19,902

貸借対照表(負債・純資産の部)



(単位:百万円)

	FY2015_4Q	FY2016_2Q	増減
負債の部			
流動負債	69,534	75,292	5,758
固定負債	61,387	69,215	7,828
長期借入金	19,614	24,271	4,657
その他の固定負債	41,773	44,944	3,171
負債合計	130,921	144,508	13,586
純資産の部			
株主資本合計	67,597	71,857	4,260
その他の包括利益累計額	1,991	1,930	△61
非支配株主持分	2,409	4,524	2,114
純資産合計	71,998	78,313	6,315
負債・純資産合計	202,919	222,821	19,902

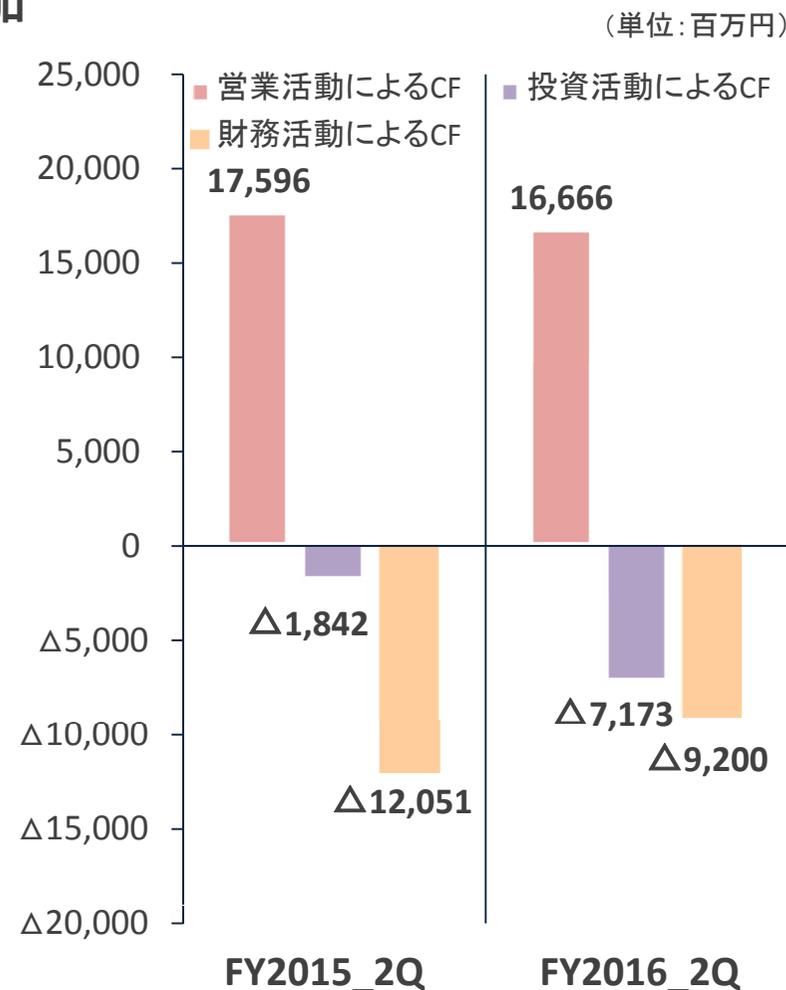
キャッシュ・フロー



現金及び現金同等物は364億69百万円となり、
前連結会計年度末に比べ3億19百万円増加

(単位:百万円)

	FY2015 2Q	FY2016 2Q	増減
営業活動によるCF	17,596	16,666	△930
投資活動によるCF	△1,842	△7,173	△5,331
財務活動によるCF	△12,051	△9,200	2,851
現金及び現金同等物の増減額	3,712	319	△3,393
現金及び現金同等物の期首残高	31,980	36,150	4,170
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,692	36,469	777

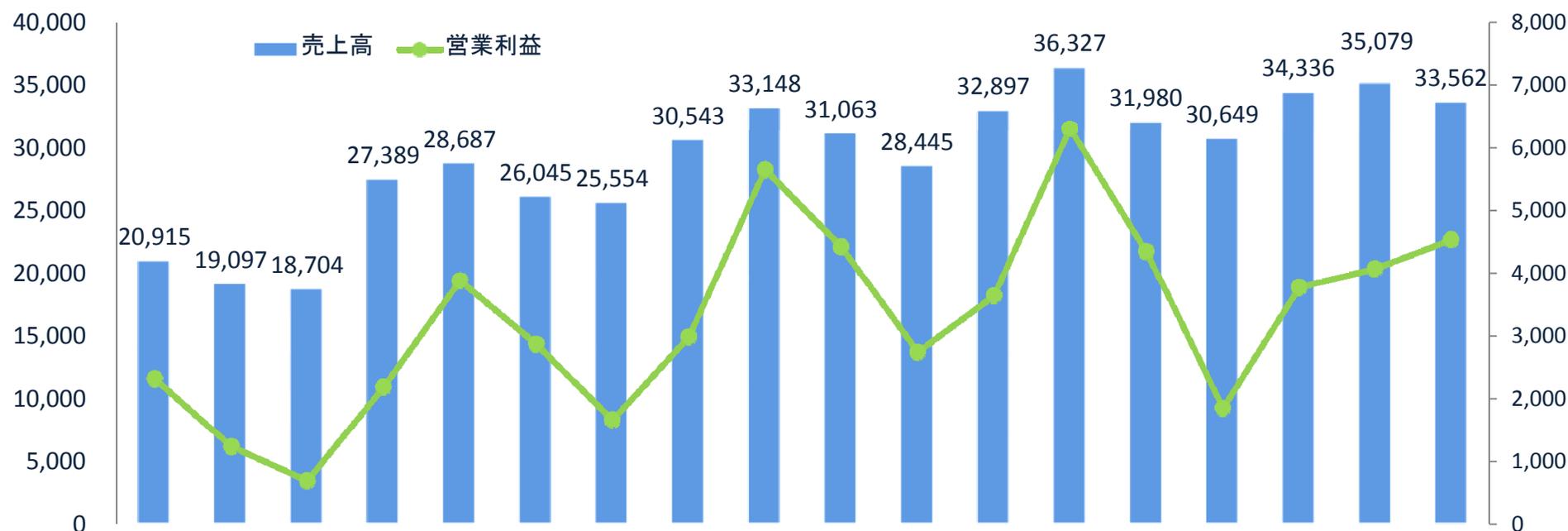


四半期決算推移



売上トレンドは最終の第4四半期から第1四半期にかけてピークを迎え、第2四半期、第3四半期については減少する傾向

(単位:百万円)



	FY2012				FY2013				FY2014				FY2015				FY2016	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q												
売上高	20,915	19,097	18,704	27,389	28,687	26,045	25,554	30,543	33,148	31,063	28,445	32,897	36,327	31,980	30,649	34,335	35,079	33,562
営業利益	2,316	1,237	689	2,185	3,881	2,869	1,659	2,982	5,651	4,420	2,741	3,640	6,306	4,346	1,846	3,771	4,069	4,535

1.2016年10月期 第2四半期連結業績

2.2016年10月期 業績予想

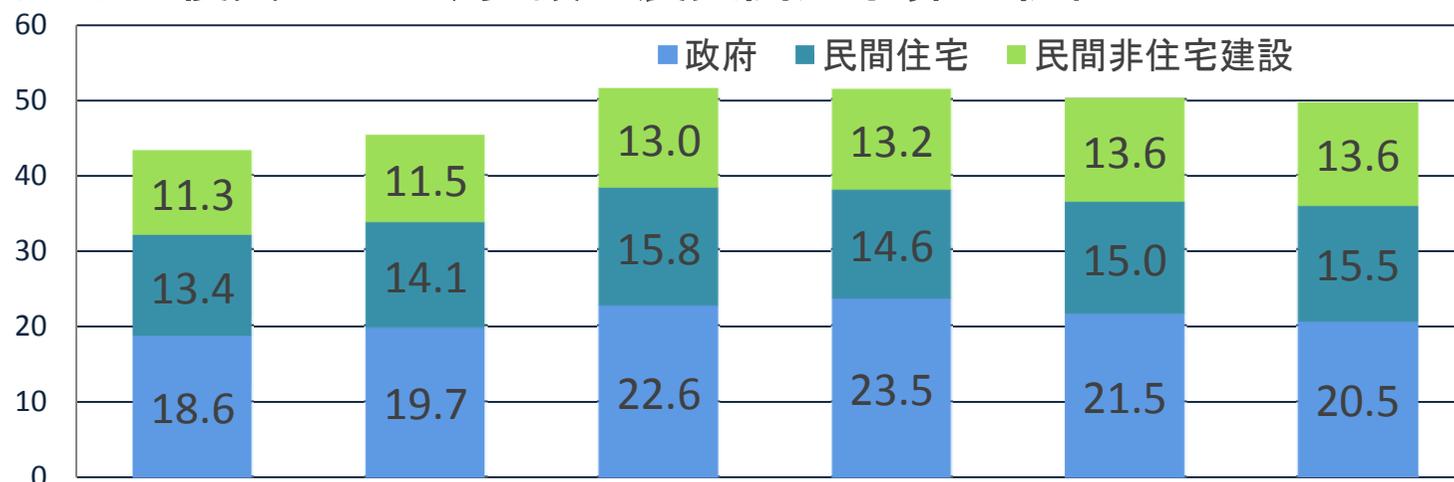
3.今後の展開

国内建設投資



東日本大震災からの復興のため、多額の震災関連予算が執行

(単位:兆円)



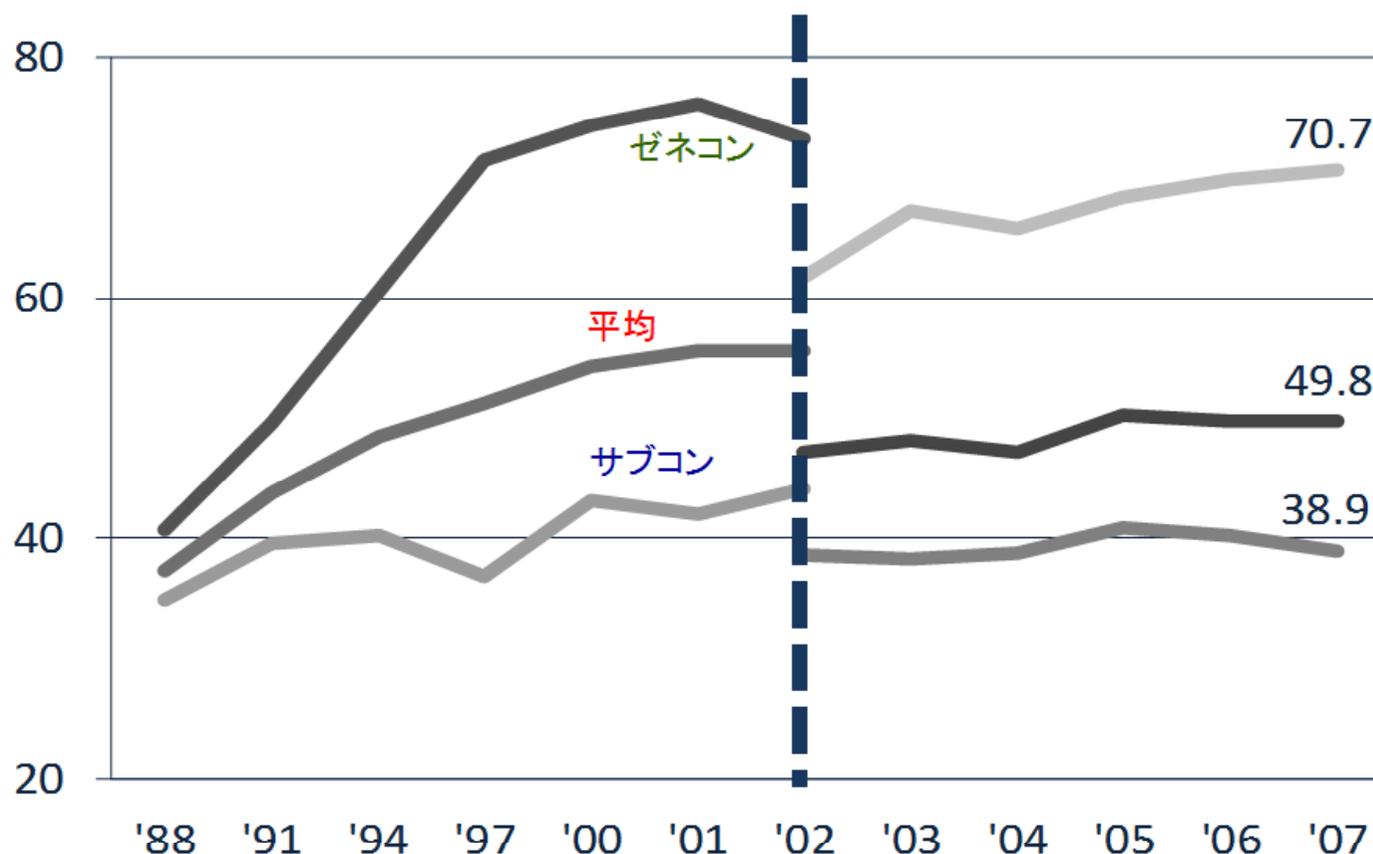
年度	2011	2012	2013(見込み)	2014(見込み)	2015(見通し)	2016(見通し)
建設投資	43.3 (3.3%)	45.3 (4.6%)	51.3 (13.2%)	51.3 (0.0%)	50.0 (-2.5%)	49.6 (-0.8%)
政府建設投資	18.6 (3.5%)	19.7 (5.9%)	22.6 (14.4%)	23.5 (4.2%)	21.5 (-8.6%)	20.5 (-4.6%)
民間住宅投資	13.4 (3.1%)	14.1 (5.4%)	15.8 (12.0%)	14.6 (-7.8%)	15.0 (2.7%)	15.5 (3.5%)
民間非住宅建設投資	11.3 (3.1%)	11.5 (1.5%)	13.0 (12.8%)	13.2 (2.2%)	13.6 (2.6%)	13.6 (0.4%)
実質建設投資	40.8 (1.8%)	43.3 (6.2%)	48.0 (10.8%)	46.7 (-2.6%)	45.4 (-2.8%)	44.8 (-1.3%)

資料出所:一般財団 建設経済研究所「建設経済モデルによる建設投資の見通し(2016年1月)」

建機レンタル依存率の推移



レンタル化率は60%以上、機種によっては80%以上
国内建機販売の80%程度をレンタル業界が購入

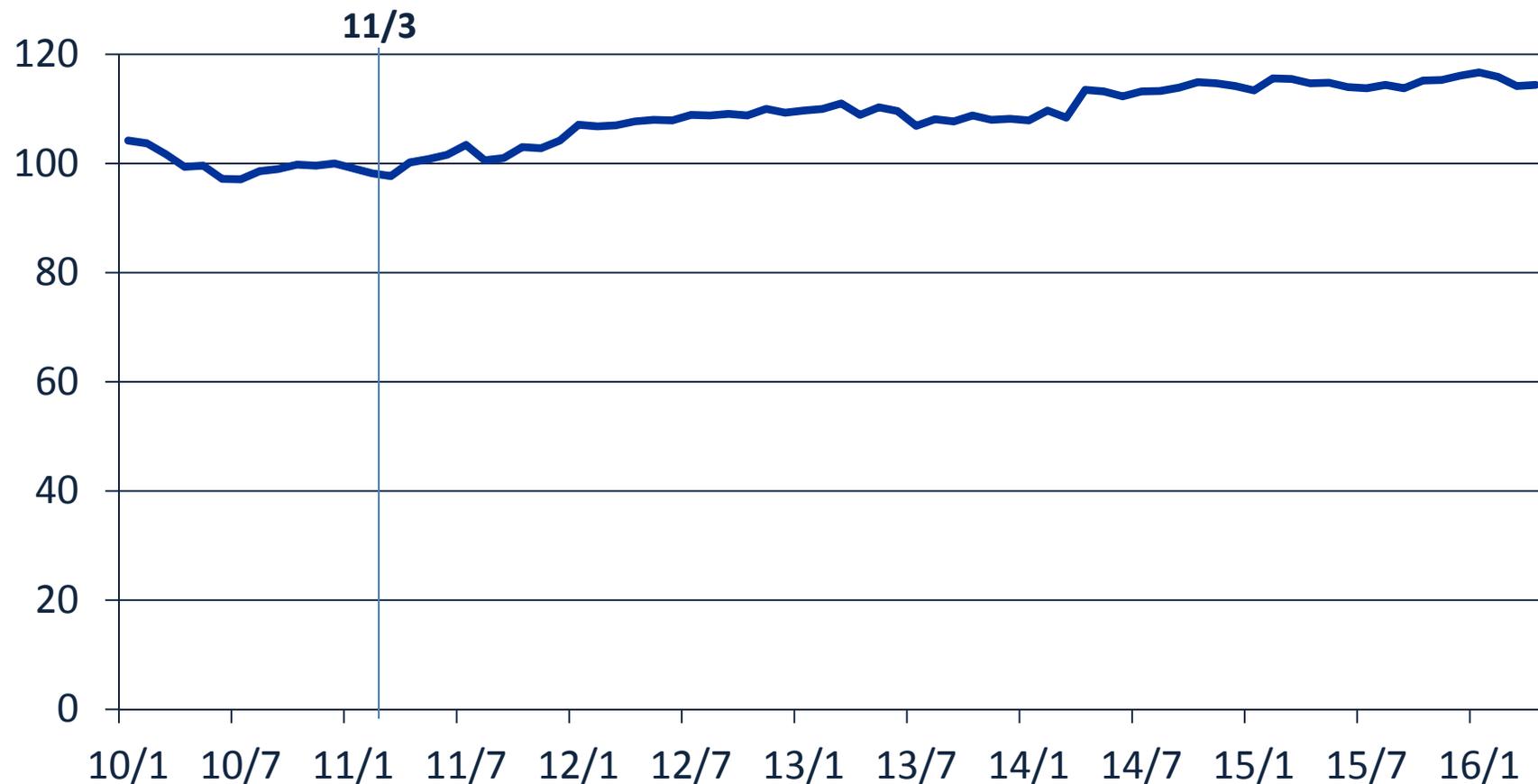


資料出所：(社)日本土木工業協会 注：2002年から高所作業車、ファン、発電機等の高依存度5機種が調査対象外となり、数値は不連続になっている。※2007年調査を最後に調査終了

企業向けサービス価格指数(建設機械レンタル)



企業向けサービス価格指数の建設機械レンタルの指数
2011年3月を境に緩やかな上昇傾向



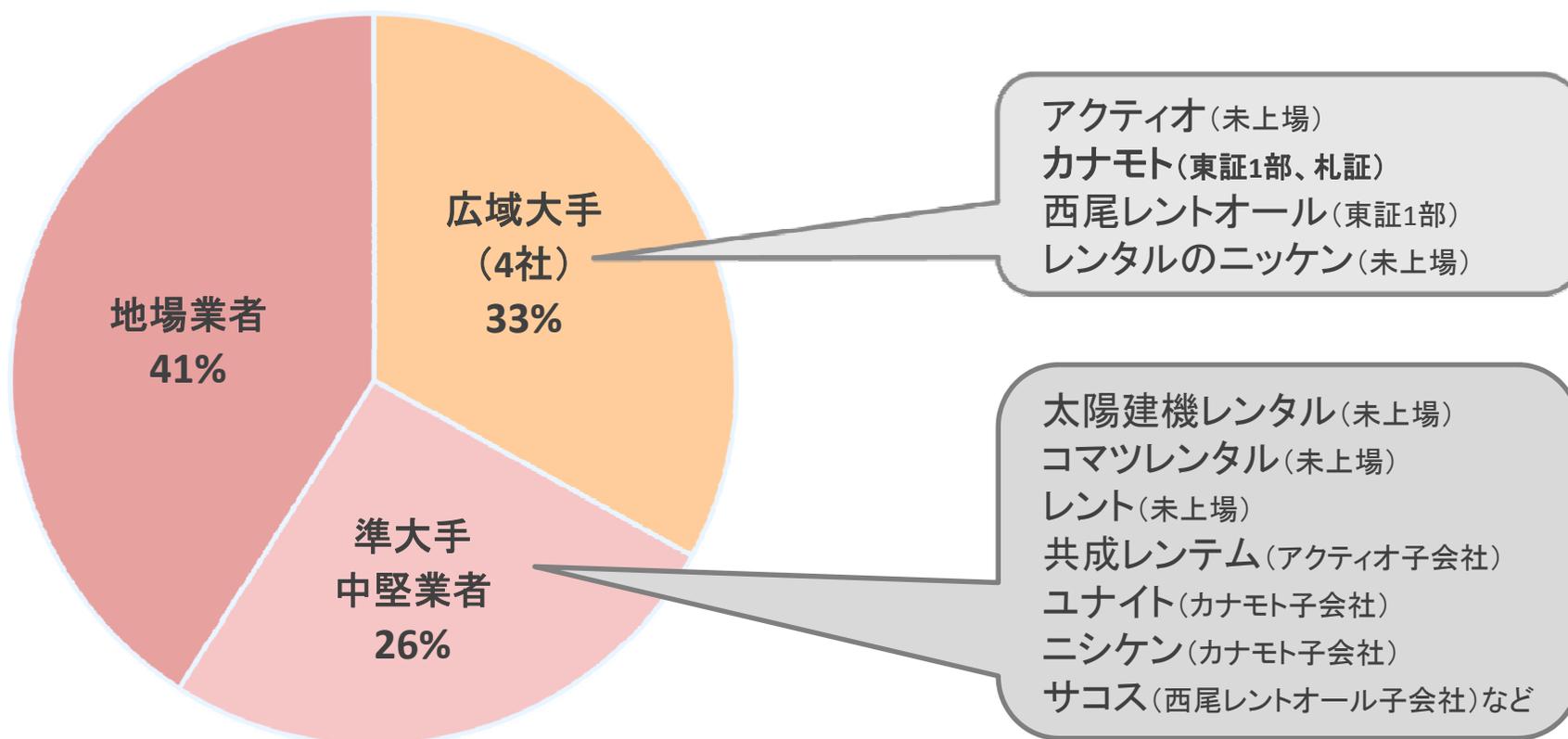
資料出所: 日本銀行「物価関連(PR)」

建機レンタル業界の概況



建機レンタルの競合他社は約2,000社

最近の各社単体比較データでは当社を含む広域大手業者が約33%



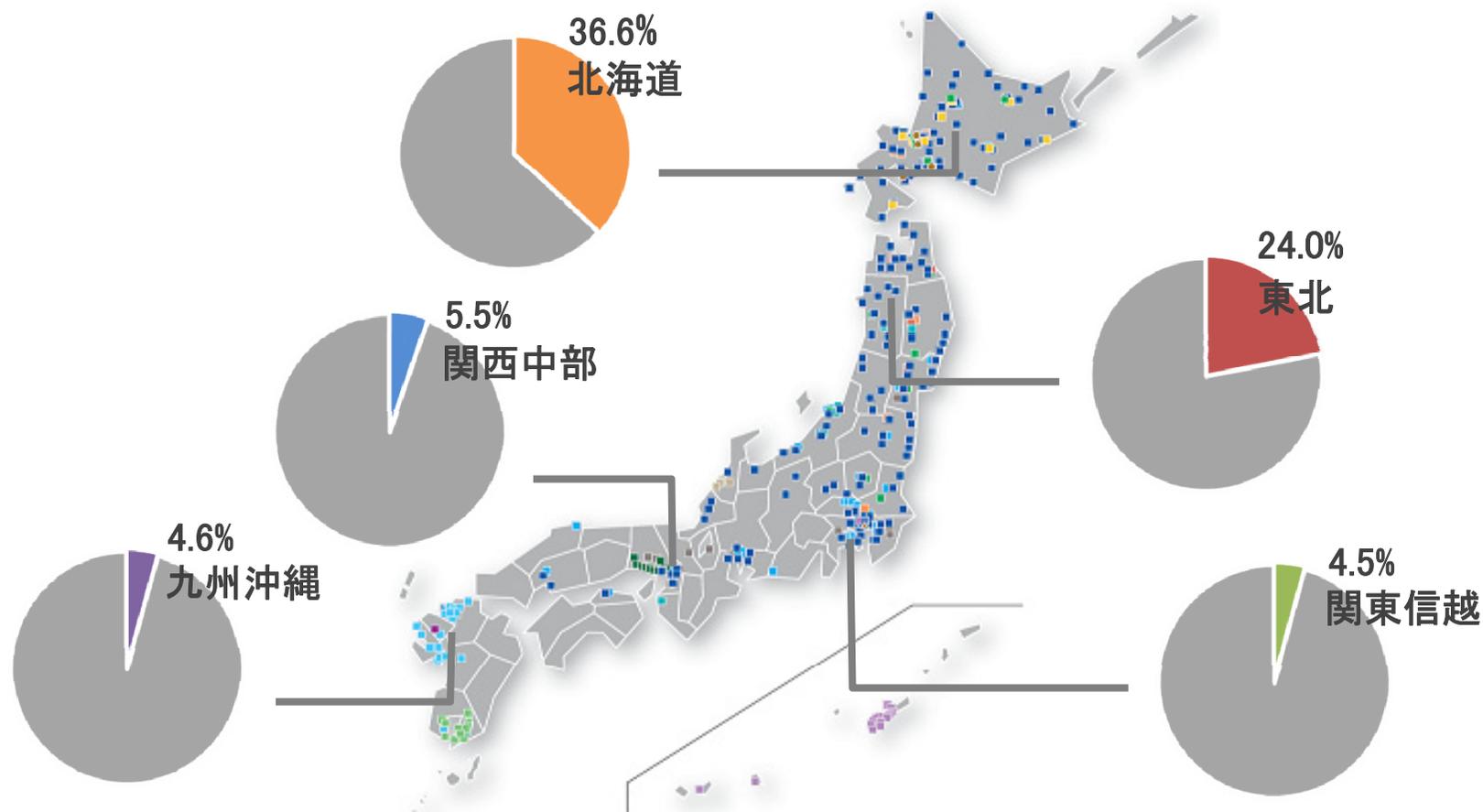
資料出所: 国土交通省「建設総合統計」出来高ベース、各社有価証券報告書・HP等から算出

準大手中堅業者は複数都道府県に拠点展開されていることを基準に算出

当社の地域別シェア



空白エリアを優先した地域戦略推進・営業強化とシェアの拡大



資料出所：国土交通省「建設総合統計」出来高ベースを元に一律2.5%で算出し
2015年10月末の建設関連事業の地域別売上高と比較したもの

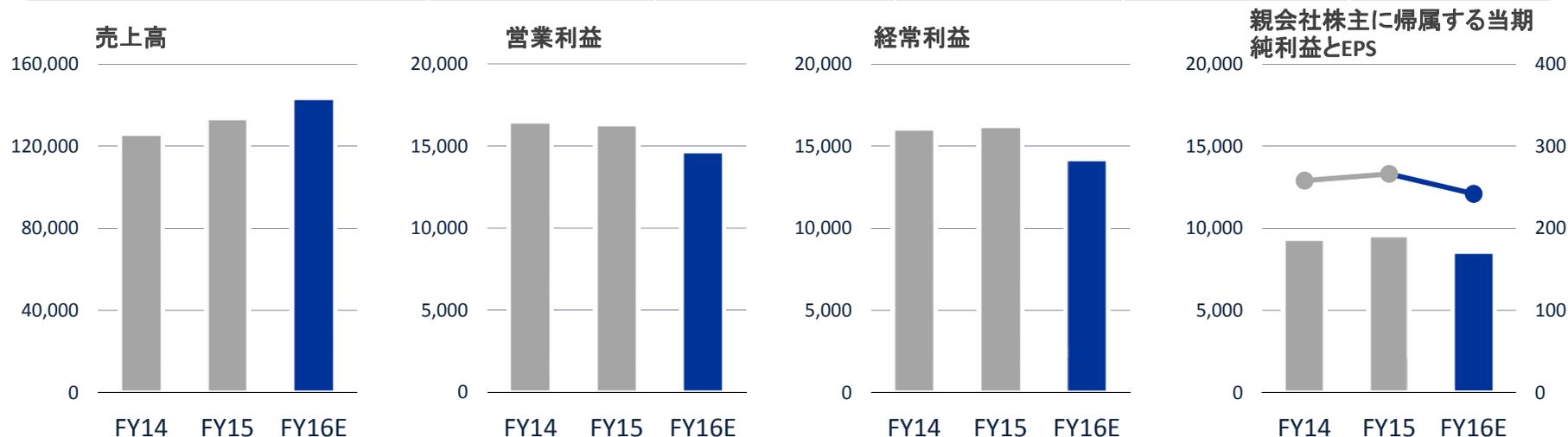
2016年度連結累計期間業績予想



震災復興事業や東京五輪に向けた関連工事の加速やインフラ再整備など建設需要は底堅く推移することが見込まれる

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS
2016年10月期連結累計予想	143,200	14,630	14,100	8,550	¥241.94
前回発表数値(2015.12.9)	133,900	16,340	16,270	10,230	¥289.48
前年同期比	7.4%	△10.1%	△12.8%	△10.5%	—
2015年10月期連結累計実績	133,292	16,270	16,164	9,557	¥266.27
前年同期比	6.2%	△1.1%	0.5%	2.8%	—



配当政策



2015年10月期は年間配当35円(中間配当15円)

2016年10月期は年間配当45円(中間配当15円)を予定

